

議 長 日程第5「発議第1号松田町議会会議規則の一部を改正する規則」を議題といたします。

提出者の説明を求めます。

3 番 内 田 それでは、発議をさせていただきます。発議第1号松田町議会会議規則の一部を改正する規則を別紙のように定める。令和3年3月12日提出。提出者、松田町議会議員 内田晃。賛成者、松田町議会議員 唐澤一代、同 古谷星工人、平野由里子、田代実、井上栄一、南雲まさ子、中野博、齋藤永、寺嶋正、大館秀孝。

提案理由。議員活動と家庭生活との両立支援をはじめ、男女の議員が活動しやすい環境整備の一環として、出産、育児、介護など、議員として活動するに当たっての諸要因に配慮するため、及び請願者の利便性の向上を図るため。

1枚おめくりください。松田町議会会議規則の一部を改正する規則、松田町議会会議規則（昭和62年松田町議会規則第1号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項中、「事故」を「公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由」に改め、同条第2項中、「議員」を「前項の規定にかかわらず、議員」に「日数を定めて」を「出産予定日の6週間（多胎妊娠の場合にあつては、14週間）前の日から当該出産の日後8週間を経過する日までの範囲内において、その期間を明らかにして」に改める。

第88条第1項中、「、請願者の住所氏名」を「及び請願者の住所」に、「名称及び代表者の氏名」を「所在地」に、「押印しなければならない」を「請願者（法人の場合にはその名称を記載し、代表者）が署名又は記名押印しなければならない」に改める。

この条文につきまして、3枚目に参考資料としまして新旧対照表をつけております。右が現行法令、左が改正案となっております。おのおの下線を引いたところが新たな改正案の条文となっております。

それでは、また2枚目にお戻りください。附則、施行期日。1、この規則は、公布の日から施行する。経過措置。2、この規則の施行期日前になされた届出、請願（陳情書に準用する場合を含む。）は、この規則による相当規定によりな

されたものとみなす。以上でございます。

議長 提出者の説明が終わりました。これより質疑に入ります。

(「ありません」の声あり)

質疑なしとのお声ですが、質疑はありませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。討論に入ります。

1 番 唐 澤 発議第1号松田町議会会議規則の一部を改正する規則について、賛成の立場から討論いたします。

この改正は、本議会や委員会等における議員の欠席届の項目の追加、明確化及び議員の産前産後休暇（産前6週等及び産後8週）の期間を明確に定めるものです。この件に関しては、約1年前から松田町議会でも議員提案で声が上がっており、議長からの諮問によって、昨年度11月から井上委員長をはじめとする議会運営委員会にて審査が始まっていました。そのさなか、委員会報告書にもありますとおり、女性活躍担当大臣ほかから全国町村議会議長会等三議会に対し、標準会議規則改正の要請があり、委員会における協議の内容、結果と一致しているため、改正する必要があると判断しました。

内閣府の報告書によると、子育て世代の女性は、議会に最も代表を送れていない層と指摘されています。その理由として、これから子供を持ちたい女性が政治の世界に入るのをためらったり、議員になった後に次の子を諦めたりする現状があり、議員活動と家庭生活の両立が困難であると判断し、立候補を断念してしまう一因にもなっています。しかし、このように安心できない議会で女性が少数もしくはゼロの状況が続いたら、少子化対策や女性活躍の障害にもなりかねず、政治は多様な社会のありようをいつまでも反映することができません。出産は、どの立場であろうと認められている人権であるべきですし、産休は命を守るための権利であります。出産時の体への負担は職業に関係なく起こり、取らなければ母と子を危険にさらすことにも等しいです。議員の産休を個人の問題ではなく、日本を、そして地域を暮らしやすく活性化させていくための社会全体の不可欠な仕組みとして理解すべきと考えます。

女性や子育て世代の政治参画推進、女性議員の議会における環境整備、女性の社会的地位向上やジェンダーの平等及び国難とされている少子化対策にもつながることから、発議第1号に対する賛成討論とさせていただきます。以上です。

議 長 ほかにございませんか。

(「なし」の声あり)

ないようですので、討論を打ち切って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を打ち切り、採決を行います。発議第1号松田町議会会議規則の一部を改正する規則について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。